

特定健診・特定保健指導実施結果報告!

平成26年度に実施した特定健診・特定保健指導の集計(国への報告)が完了しましたので、結果ならびに特定健診等の第2期実施計画の目標値をお知らせします。

特定健診の受診率については、ここ数年、組合員は93%台の水準を維持しています。

一方、任意継続組合員及び被扶養者は初めて40%台になりましたが、まだまだ低い水準での推移となっております。

特定健診

(平成26年度結果)

報告項目	組合員	任意継続組合員 及び被扶養者	合計
特定健診対象者	31,366人	15,355人	46,721人
特定健診受診者	29,381人	6,227人	35,608人
受診率	93.7%	40.6%	76.2%

(第2期目標値)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
受診率	82%	84%	86%	88%	90%
組合員	94%	94%	94%	94%	94%
任意継続組合員 及び被扶養者	60%	66%	72%	78%	84%



特定保健指導

(平成26年度結果)

特定保健指導の実施率については、毎年5%に満たない水準で推移しています。平成26年度も3.2%と非常に低い実施率となりました。

報告項目		組合員	任意継続組合員 及び被扶養者	合計
特定保健指導対象者	積極的支援	3,896人	250人	4,146人
	動機付け支援	2,420人	350人	2,770人
	合計	6,316人	600人	6,916人
特定保健指導終了者	積極的支援	97人	12人	109人
	動機付け支援	97人	17人	114人
	合計	194人	29人	223人
実施率	積極的支援	2.5%	4.8%	2.6%
	動機付け支援	4.0%	4.9%	4.1%
	合計	3.1%	4.8%	3.2%

(第2期目標値)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施率	16%	22%	28%	34%	40%



～特定健診・特定保健指導の大切さを考えましょう～

特定健診は、毎年受診することによって、ご自身の身体の変化を経年で知ることができる大切な健診です。また、特定保健指導は、生活習慣病の発症や進行を未然に防ぐためにご自身の生活習慣を変えることができる大切な機会です。

生活習慣病は、早期には自覚症状がほとんどありませんので、特定健診で身体の状態を毎年数値化し、過去のデータと照らし合わせて傾向をチェックしておく必要があります。

日頃からの健康管理が病気を防ぐ大切な第一歩になりますので、特定健診や特定保健指導を活用してはいかがでしょうか。



お問い合わせ先 福祉課 ☎048-822-3305